

# 目次

序文（許雪姫）	vi
序文（馬場毅）	v
<b>第一部 東亞同文会・東亞同文書院と近代日本・台湾</b>	
馬場毅 東京同文書院について	3
武井義和 東亞同文書院で学んだ台湾人学生について	31
佃隆一郎 台北帝国大学から愛知大学へ	49
<b>第二部 近代台湾法制の伝承と変容</b>	
王泰升（村上享二訳）台湾における中華民国法制の「脱内地化」の進展と限界	73
曾文亮（加藤紀子訳）戦後初期台湾人群分類の調整及び法律効果——一九四五—一九四九	95
劉恒奴（大野絢也訳）戦後台湾の司法における日本の要素——司法人材養成の背景を中心として	131
<b>第三部 近代台湾文学・文化の変遷</b>	
陳培豊「歌を聴いて字を識る」——日本統治下の台湾歌謡と文芸大衆論争	157

黄美娥（三好祥子訳）「台湾文学」と「中国文学」の接木及びそれに関連する言語と文字の問題

——戦後初期の国語運動から論ず（一九四五—一九四九）···

工藤貴正 台湾新文学運動と厨川白村

——西欧普遍主義の概念を超克する「大正生命主義」を視座に ···

李衣雲（武井義和訳）日本統治期視覚式消費と展示概念の出現 ···

#### 第四部 近代台湾の経済変遷

黄紹恒 日本植民統治初期（一八九五—一九一二）における

三井物産台北支店及びその砂糖交易に関する一考察···

謝國興（佃隆一郎訳）戦後初期において台湾中小企業が植民地時代から継承したもの ···

李為楨 戦後初期台湾における産業組合の改組及び発展に関する考察···

楊彥杰（小嶋祐輔訳）百年の養殖漁場——清代東石蔡氏による台湾での養殖漁場經營 ···

#### 第五部 植民地・戦後における官僚の流動

許雪姫（湯原健一訳）満洲国政府における台湾籍高等官（一九三二—一九四五年）···

湯原健一 技術系植民地官僚の形成と交流——中村与資平、相賀照郷を手がかりに ···

薛化元（野口武訳）水利会組織の変化と人事変遷

——台湾地方エリートの断絶と連続の一考察（一九四一—一九五六）···

## 第六部 戰後再建

鍾淑敏 戰後日本における台湾協会の再建——引揚から一本化まで ····

菊池一隆 台湾北部角板山タイヤル族の戦中と戦後——ロシン・ワタンを中心に ····

あとがき (馬場毅・黄英哲) ····

索引 ····